

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	宮地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県・栃木市	(栃木県)90000 (栃木市)92037	1	H23～H27	H23～H24
活性化計画の区域				
<p>宮地区活性化計画は、栃木県栃木市宮地区の受益 17.1ha を計画区域とし、農道を整備することにより農産物輸送体制が確立し、生産性及び農業経営の持続が図られる。</p> <p>これにより、農家人口の減少を抑制し、当該地区の定住化を促進するものである。</p>				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備 考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	17.10ha	17.10ha	100%	

(コメント)

計画作成時における目標値を 100% 達成できた。

また、農業従事者の減少、高齢化、後継者不足の中、平成 22 年度の集落農家戸数を平成 28 年度も維持することを目標としていたが、平成 28 年 4 月現在の集落農家戸数を確認した結果、24 減の 520 戸であった。

しかし、減少率が 96% に留まったことから、一定の成果があったと考えられる。

以上のことから、当該地区の整備により生産物輸送体制が確立したことで、農業所得の増加、農業従事者の経営意欲の向上が図られ、今後においては地域住民の定住化促進が期待できると思われる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
【宮】 土地改良施設保全 【皆川城内】 土地改良施設保全	【宮】 農道舗装工 L=1,044.4m W=5.0m 【皆川城内】 農道舗装工 L=777.3m W=5.0m			【宮】 栃木市 【皆川城内】 栃木市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
【宮】 栃木市 【皆川城内】 栃木市	【宮】 平成 23 年度 【皆川城内】 平成 24 年度	【宮】 平成 24 年度 【皆川城内】 平成 24 年度	【宮】 平 24 成年 8 月 24 日 【皆川城内】 平 25 成年 3 月 21 日	
事業の効果				
農道舗装工の整備により、生産農作物の輸送条件の改善が図られ、生産性の高い農業基盤の確立、農業従事者の経営意欲の向上につながった。				

3 総合評価

(コメント)

《栃木県》

本地区は、圃場整備事業により生産基盤は整備されており、水稻・大麦の二毛作のほか特産品である宮ネギの生産も盛んな地域である。本整備により道路機能が改善されたことにより、安定した農業経営の持続、展開が図られている。

《栃木市》

農道の舗装をすることで、農作物の輸送環境が改善され、生産性の向上や農業経営の安定が図られている。

4 第三者の意見

(コメント)

農道の整備により、宮地区の農作物の輸送条件が改善され、生産性の向上に効果があったと考えられる。

また、今後も本地区の地域営農の発展、及び定住化の促進を期待したい。